

報告担当 福地邦彦 (昭和医療技術専門学校)

出居真由美 (順天堂大学)、井上暢子 (広島大学)、金子誠 (三井記念病院)、後藤和人 (東海大学)、吉田博 (東京慈恵会医科大学)

## 1. JACLaP News 編集主幹 後藤 和人 副主幹 井上暢子

### ① 146号 発刊済 2023年10月

- ・巻頭言 第70回日本臨床検査医学会学術集会長 柳原克紀先生
- ・「臨床検査医学への提言」 高木 康 先生
- ・事務局だより
- ・第40回臨床検査専門医認定試験結果
- ・臨床検査振興セミナー報告
- ・全国検査と健康展
- ・臨床検査の日 11月11日について
- ・2023年度臨床検査専門医会臨時総会講演会のお知らせ
- ・2023年日本臨床検査医学会総会
- ・2023年行事予定
- ・2024年 第3回年次大会予定
- ・会費振り込み、メールアドレス登録のお願い
- ・会員の声 「次世代の臨床検査専門医」 埼玉医大総合医療センター輸血部 久保田寧先生

### ② 147号 発刊準備中 2024年2月予定

- ・巻頭言 第3回年次大会長 尾崎敬先生
- ・「臨床検査医学への提言」 渡辺清明先生

「臨床検査医学への提言」を検査専門医会ホームページに掲載開始した。トップページからリンクできます。

初回からの執筆者

- 138号 第1回 登 勉先生
- 139号 第2回 佐守友博先生
- 140号 第3回 熊坂一成先生
- 141号 第4回 本田孝行先生
- 142号 第5回 櫻林郁之介先生
- 143号 第6回 濱崎直孝先生。
- 144号 第7回 賀来満夫 先生
- 146号 第8回 高木康先生

- 日本臨床検査専門医会の会員が主催する広く臨床検査（微生物関連も含めての）関連学会・研究会・講習会情報の案内の掲載を予定する。掲載希望の先生は、編集主幹の後藤まで連絡ください。
- 「次世代の臨床検査専門医」143号より掲載開始しました。

積極的に JACLaP NEWS を有効利用していただき、紙面の充実を図る予定です。ぜひ、事務局ないしは編集主幹まで連絡ください。

## 2. LabCP 編集主幹 金子誠

### 【Lab CP41 巻（2024 年） 1 号】

内容の予定 第 2 回年次大会（2023.6.23 開催）

検体検査の現状の課題と今後の展望

1. 地域中核病院での専門医の役割、その可能性—臨床検査医の視点で  
聖隷浜松病院臨床検査科 米川 修
2. 検体検査をめぐる医療制度：法律とその問題点  
元日本臨床検査専門医会 会長・明和病院 佐守 友博

### 特別企画 「Catch up! 遺伝子検査」

#### 「遺伝子検査の基礎知識」

- a. 遺伝子とその働きから遺伝子関連検査を考える～高校生物の教科書も覗いてみよう～  
浜松医科大学医学部附属病院検査部／遺伝子診療部 岩泉 守哉
- b. 遺伝子検査の基礎知識～種類と手順の理解のツボ  
東京大学医学部附属病院検査部 西川 真子

#### 「遺伝子検査の実際」

- a. 感染症検査への応用と注意点  
慶應義塾大学医学部 臨床検査医学教室 上菘 義典
- b. 心疾患と血液疾患への応用
  - i) 心疾患と遺伝子検査（QT 延長症候群など）  
順天堂大学浦安病院臨床検査医学科 藍 智彦
  - ii) 血液疾患と遺伝学的検査（AT 欠損症、PS 欠損症など）  
東京都済生会中央病院臨床検査医学科 窓岩 清治
- c. 体細胞遺伝子検査～がんゲノム医療の実際と今後の展望

東京大学医学部附属病院検査部 渡邊 広祐

臨床検査医に期待される役割と展望（標準化に向けた動き、2 次所見の扱いを含めて）

千葉大学医学部附属病院 検査部・臨床検査科、遺伝子診療部/

がんゲノムセンター/ 超音波センター 松下 一之

病理学領域における遺伝子検査の品質管理の現状と課題

弘前大学医学部病理生命科学講座 鬼島 宏

### 【Lab CP41 巻（2024 年） 2 号】

2023 年 11 月 16 日（木）日本臨床検査専門医会 2023 年度臨時社員総会・講演会

「長崎県の離島医療について」一宮 邦訓（長崎県上五島病院）

2023年 11月 18日(土)日本臨床検査医学会での共催シンポジウム  
「近未来の臨床検査の情報共有と患者還元・社会貢献。その期待と課題(仮)」  
の内容を掲載いたしたいと考えています。

LabCPは、メディカルオンラインに最新号まで掲載されます。

### 3. 日本衛生検査所協会 協会誌 「ラボ」 専門医のページ 担当 出居真由美

衛生検査所協会のホームページからアクセスでき、検索ヒット回数も多くなっています。  
引き続きよろしくお願いたします。

#### 2023~2024年度 大タイトル 「専門医が教える 見逃せない検査異常」

一般の人に、検査の意義を幅広く知って頂くため、検査の説明、異常値の意味するところ、見逃しては  
いけない検査異常(パニック値など)を記載する。

現在の時点での執筆予定者

号	テーマ	担当(敬称略)	灰色は発刊済み
1	2023.4 白血球	井上暢子	
2	2023.5 ヘモグロビン	福地邦彦	
3	2023.6 血小板	井上暢子	
4	2023.7 凝固検査(PT・APTT)	信岡祐彦	
5	2023.8 TP・ALB	千葉泰彦	
6	2023.9 AST・ALT	後藤和人	
7	2023.10 $\gamma$ GT、ALP	五十嵐岳	
8	2023.11 ビリルビン	出居真由美	
9	2023.12 コリンエステラーゼ	堀内裕紀	
10	2024.1 LD	盛田俊介	
11	2024.2 腎臓の検査(BUN・Cr)	後藤和人	
12	2024.3 血糖の検査(BS、HbA1c)	三宅紀子	
13	2024.4 脂質検査(TC、TG、HDL、LDL)	吉田 博	
14	2024.5 甲状腺の検査(TSH、FT3、FT4)	平山 哲	
15	2024.6 AMY	出居真由美	
16	2024.7 CK	盛田俊介	
17	2024.8 電解質(Na、K、Ca)	福地邦彦	
18	2024.9 CRP	三枝 淳	
19	2024.10 尿検査(定性検査)	岩津 好隆	
20	2024.11 心電図検査①(虚血性心疾患)	信岡祐彦	
21	2024.12 心電図検査②(不整脈)	赤坂 和美	
22	2025.1 腫瘍マーカー:CEA	松本 剛	
23	2025.2 腫瘍マーカー:CA19-9	涌井昌俊	

#### 4. JACLaP WIRE 担当 福地邦彦

新規収載項目は東條先生から情報提供を受け、No. 275 を発行した。

No.275 2023年10月12日

1. 023 微生物核酸同定・定量検査 区分：E1（既存項目）

SARS-CoV-2・インフルエンザ・RS ウイルス核酸同時検出

パンサーフュージョン SARS-CoV-2/Flu A/B/RSV（ホロジックジャパン株式会社）

2. D023 微生物核酸同定・定量検査 区分 E1（既存項目）

ウイルス・細菌核酸多項目同時検出（SARS-CoV-2 を含む）

BioFire SpotFire R パネル（ビオメリュー・ジャパン株式会社）

3. C2 遺伝性網膜ジストロフィ遺伝子検査（新機能・新技術）

PrismGuide™ IRD パネル システム（シスメックス株式会社）

以上

1. 臨床検査振興セミナー

2023年7月27日～8月10日 オンデマンド配信で実施（講演2つ）、  
2024年は7月26日(金) 御茶ノ水ソラシティで令和6年診療報酬改定についての講演などを予定。対面での開催は2019年以来、5年ぶり。

2. 全国「検査と健康展」

11月11日の臨床検査の日など12月まで全国47都道府県で開催。日臨技が主催、臨床検査振興協議会と本会（専門医会）が共催。今年の中央会場は滋賀会場で▽谷会長が参加。10会場でのべ14名の専門医会会員が参加。各会場でのぼり旗（山口宏茂先生発案）を使用。

《滋賀(中央)会場》



《宮城会場》





《埼玉会場》



《秋田会場》



## 資料.3

2023年度 日本臨床検査専門医会 保険点数・データシステム委員会報告  
(第6回理事会資料2023.11.16)

1. 「保険点数委員会」から「保険点数・データシステム委員会」への名称の変更。

保険点数に関する内容に加えて、今後の医療情報システムなどの課題についても検討対象に加えるため(2024.6.23の日本臨床検査専門医会総会で承認された)。

2. 令和6年の保険改定に向けた活動計画。

1)2024年度改定に向けての、提案書の作成と内保連への提出(日本臨床検査医学会との合同提案)。

2) 以下の報告書と提案書を作成。

令和6年度医療技術評価報告書作成(今回から始まった新しいもの)

3. 2024年度診療報酬改定に向けた活動

・日本臨床検査振興協議会(診療報酬改定小委員会)への参加。

2023年5月22日に、日本臨床検査振興協議会加盟5団体(日本臨床検査医学会、日本臨床検査専門医会、日本臨床衛生検査技師会、日本衛生検査所協会、日本臨床検査薬協会)に対してR6年診療報酬改定に関する要望調査を実施した結果、以下のように約220項目の要望があった。診療報酬改定小委員会にて、これらの要望内容を精査した上で、要望項目を選別し、優先順位をつけた。

臨床検査の要望項目の選定

- 増点等の要望:約150項目
- 算定要件等の変更要望:約30項目
- 新規項目/加算の創設要望:約25項目
- 項目削除の要望:約10項目
- その他の要望:2項。

4. 令和6年度医療技術評価報告書を提出。

日本臨床検査専門医会(血小板凝集能、国際標準検査加算、末梢血液像・特殊染色加算、骨髓像・特殊染色加算、蛋白分画の5項目)

日本臨床検査医学会(20項目)

5. HL7-FHIRに必要なJLAC10の検査室における導入について。JLAC11への対応。

## 第6回理事会 11月16日 (木曜日) 11:50-

### ●第3回年次大会準備状況報告 尾崎先生

- ①年次大会ホームページをオープン
- ②ポスター作成済
- ③プログラム概要 (添付)

### ●広報ネットワーク委員会 報告 (委員長 尾崎敬 紀南病院)

#### ◆イベント部門報告 (部門長: 尾崎)

- ① 日本臨床検査振興協議会のホームページの資料作成に参加 (尾崎チーム)。現在、進行形。
- ② JaCLAS EXPO 10月6日～8日 (金～日) パシフィコ横浜に、ポスター出展で参加
- ③ 11月11日記念日つなぎ委員会の企画運営: 昨年同様に山口宏茂 先生 (兵庫県登録衛生検査センター) が担当。

幹事企業・団体: ピップ社、やおきん (うまい棒)、マルタイ (棒ラーメン)、すみだ水族館、臨床検査専門医会で企画予定。

これまで、3回 Zoom にて打合せ (山口)

#### 1. Twitter キャンペーン

昨年同様、Twitter でプレゼントに応募された方から抽選で11名にプレゼントを予定。

※プレゼント商品は現在、考えておりますが、メモ帳、アクリルキーホルダー、りんしょう犬さんミニクリアファイル

#### 2. 他、イベント

- ・すみだ水族館の働きかけで、ソラマチ (東京スカイツリー) で11月11日 (土) にイベントを行う。山口先生・大和田さまが参加。
- ・イベント内容は専門医会は予算内でグッズを作成予定

---

つなぎ委員会に参加しました

#### ①X キャンペーン (旧 Twitter)

- ・11名の方に、各社から11個のグッズ詰め合わせを提供する
- ・10月11日 (1か月前) から担当を決めてX (旧 Twitter) に投稿
  - ➡専門医会は、前年度同様、土曜日・日曜日・祝日を担当
  - \*検査と健康展を掲載する予定

②11月11日 ソラマチでのイベント

- ・やおきん（うまい棒の会社）がイベントで使用する宝船を使用する
- ・各社のグッズ詰め合わせを先着 500 名にプレゼントを実施
- ➡専門医会は可能な範囲でグッズを提供する

※残ったグッズ（アクキー、手帳、マスクングテープ）は、来年、霞が関見学デーを同じように共催する場合お手伝いくださった専攻医の先生に差し上げる（交通費が自己負担なので）予定です。



◆レジデントノート部門（部門長：後藤和人 東海大学）

部門長：後藤和人（東海）

五十嵐岳（やこう内科クリニック）、藤井智美（阪大）、上蓑義典（慶應）

①レジデントノート記事の執筆、依頼等の運営

82号(1月発行) 荒岡先生 コロナ検査

83号(2月発行) 久保田先生 FACS

84号(3月発行) 森下先生 凝固系

★過去の内容とかぶるため、徐々に依頼しにくい状況。

★執筆者もなかなか見つかりにくい状況。

→執筆していただだけそうな人はご紹介ください。宜しくお願いします。

●羊土社 レジデントノート 「検査の Tips!」は[第 100 回での掲載の打ち切り予定](#)

オンラインコンテンツ化・小冊子化は、2024 年夏に再度協議予定

「検査の Tips!」の次の企画に関しては、2024 年夏に再度協議予定

※今後、臨床検査医学会と合同 or 単独で企画するのか。検討中です。

◆ネットワーク BBS 部門（部門長：眞鍋明広 福山市民病院）

専門医会会員がネットワーク BBS を気軽に利用できるような環境づくり。

1) 常識の範囲内での記載をお願いしていますが、制限事項が多いように感じられるかもしれません。

2) 情報を返すにあたり、速さ、正確さ、量（玉石混交でも）の3点のいずれも、改善の余地がある状態です。

速さについては、X(旧 Twitter) などもありますが、情報を残す観点からは BBS が適していると思います。

※前回の審議事項

のぼり旗（臨床検査専門医会）作製 済み

山口先生（兵庫県登録衛生検査センター）デザイン



## 御見積書

資料5-1

一般社団法人日本臨床検査専門医会

御中

学会放送株式会社

〒101-0047

東京都千代田区内神田1-16-1

Tel 03-6280-4004 (代)

Fax 03-6280-5919



担当



合計金額 (税込) **¥935,000**  
 (内消費税10%) **¥85,000**

※見積有効期限：発行日から30日

学 会 名	年次大会/教育セミナー	御担当者	様			
開 催 期 間		配 信 開 始 日	(未定)			
会 場	年次大会・紀南看護専門学校	配 信 終 了 日	(未定)			
想 定 登 録 者 数	260/150 人	配 信 日 数	各14 日間			
全配信講演想定時間	11 hr					
項 目	単 価	数 量	単 位	金 額	備 考	
<b>■配信システム関連</b>						
・配信プラットフォーム基本利用費	100,000	1	式	100,000	教育セミナー10講演	
・ヘッダー/フッターデザイン変更費	50,000		式			
・動画エンコード費(編集あり)	15,000		本			
・動画エンコード費(編集なし)	7,000		本			
・短尺動画エンコード費(編集あり)	8,000	10	本	80,000		
・短尺動画エンコード費(編集なし)	3,000		本			
・静止画配信費(PDF形式の閲覧)	1,000		本			
<b>■講演収録関連</b>						
・講演収録費(機材・人件・編集エンコード 費含む)	297,000	1	式	297,000		年次大会2日分
・搬入セッティング搬出費	50,000	1	式	50,000		1日目：2会場 2日目：1会場
・収録用カメラ費					日	
・カメラマン費	45,000		人(のべ)		日	
・スイッチャー費			式		日	
・スイッチャーマン費	45,000		人(のべ)		日	
・交通費/宿泊費(1名/2泊・飛行機往復代)	90,000	1	人	90,000	会場	
<b>■Zoomライブ関連</b>						
・Zoomライブ用配信ページ制作費	80,000		頁		URLリンク作業費含む	
<b>■配信サーバー関連</b>						
・ストリーミングサーバー費(2行事分)	30,000	2	式	60,000	※実際の登録者数が想定登録者数を大幅に超える場合は別途費用が発生します	
<b>■ログインシステム関連</b>						
・ID/PWログインシステム利用費(API連携)	50,000		式		2行事分	
・ID/PWログインシステム利用費(新規登録またはCSV対応)	100,000	1	式	100,000		
・課金システム利用費(領収書発行機能付き)			ヵ月			
・管理画面費	100,000		式			
<b>■e-learningシステム関連</b>						
・試験合格判定システム利用費			式		1講演に付き	
・追加講演費	20,000		講演			
・講演聴講修了確認システム利用費	50,000		式			
・追加講演費	10,000		講演			
<b>■その他システム関連</b>						
・参加証発行システム利用費	50,000		式			
・質問投稿システム初期設定費			式			
・質問投稿システム個別演題設置作業費	2,000		講演			
・視聴完了講演チェックマーク付与システム利用費	1,000		講演			
<b>■各種リスト関連</b>						
・ログイン数(UU)報告費	3,000		回		※基本、会期終了後一括	
・ページビュー数(PV)報告費	3,000		回			
・個別講演アクセス数(PV)報告費	3,000		講演			
・新規登録者リスト			回			
・ログイン者日時情報リスト	30,000	2	回	60,000		
・試験合格者日時情報リスト			試験			
・視聴修了者日時情報リスト	20,000	6	講演	120,000		
<b>■オプション</b>						
・バナー制作設置費	20,000		個			
・URLテキストリンク作業費	2,000		個			
<b>■配信開始後の修正</b>						
・配信開始後の修正	30,000		件		動画/静止画/抄録/修了書/領収書/バナー等	
<b>■運用管理</b>						
・運用管理費(8%)	76,560	1	式	76,560		
<b>■その他</b>						
	御値引	-183,560	1	式	-183,560	
小 計				¥850,000		
消費税 (10%)				¥85,000		

学会放送





日本臨床検査専門医会第 4 回年次大会(2025 年度開催)

大会長 幸村 近(北海道医療大学医療技術学部)

日 程 (現時点の第一候補日) \*2025 年 5 月 23 日(金)~5 月 24 日(土)\*

(参考)

日本超音波医学会学術集会 \*2025\*\*年 5 月 29 日(木)~6 月 1 日(日)\*  
国立京都国際会館 (和歌山県立医大・北野雅之会長)

輸血細胞治療学会 \*2025\*\*年 5 月 29 日(木)~6 月 1 日(日)\*  
札幌コンベンションセンター (北大・豊嶋崇徳総会長)

神奈川県臨床検査医学会大会 \*2025\*\*年 6 月 7 日(土)もしくは 6 月 21 日(土)\*  
会長 増田亜希子先生

全国国立大学法人病院検査部会 \*2025\*\*年 6 月 2 週以降\*(11 月 13 日現在検討中)  
当番校 山口大学(山崎教授)